

# 高等学校等安全登山指導者研修会開催要項

- 1 目的 高等学校等における登山の指導的立場にある教職員等を対象として、登山に関する基礎的な知識や技術の習得を  
するとともに、高校生を登山に引率する際の危険予知や危機管理の方法、留意事項等について研究協議し、指導  
者としての資質向上を目指す。
- 2 主催 独立行政法人日本スポーツ振興センター
- 3 後援 スポーツ庁 (予定)
- 4 協力 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 公益財団法人全国高等学校体育連盟
- 5 期間 平成29年12月10日(日)～12月11日(月)の2日間
- 6 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟第1ミーティングルーム  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 電話(03)3469-2525 FAX(03)3469-2277

## 7 応募資格・募集人員

### (1) 応募資格

- ア 高等学校・高等専門学校の登山部等で指導をしている教職員等
- イ 小中学校で野外活動を担当している教職員
- ウ 大学の登山活動を行うクラブやサークル等で指導をしている監督、コーチ、顧問等
- エ 都道府県・市区町村で野外活動や登山を担当している者
- オ 都道府県山岳連盟等で指導的立場にある者

### (2) 募集人員 50名程度

## 8 講師

- 北村 憲彦 氏 工学博士 名古屋工業大学教授 国立登山研修所専門調査委員長
- 飯田 肇 氏 (公社)日本雪氷学会員 富山県立山カルデラ砂防博物館学芸課長 国立登山研修所専門調査委員
- 大城 和恵 氏 医学博士 国際山岳医 国立登山研修所専門調査委員
- 大西 浩 氏 前全国高体連登山専門部副部長 国立登山研修所専門調査委員
- 高瀬 洋 氏 前富山県警察山岳警備隊長 前国立登山研修所専門調査委員

## 9 研修会の日程及び内容

### 1日目

12:30	13:30	13:40	14:50	16:30	18:00
受付	開会式	講義Ⅰ 「登山の基本」 講師：北村憲彦	講義Ⅱ 「積雪と雪崩」 講師：飯田 肇	講義Ⅲ 「登山の医学」 講師：大城和恵	(1日目終了)

### 2日目

9:00	10:10	11:20	12:20	13:20	15:20
講義Ⅳ 「高校生を登山に 引率するとは」 講師：大西 浩	講義Ⅴ 「登山の仕組みと プランニング」 講師：北村憲彦	講義Ⅵ 「山岳遭難の実態」 講師：高瀬 洋	昼 食	グループディスカッション 及び全体会、講評	閉会式

※講義間の休憩時間を含む。

## 10 参加申込方法

- (1) 所属長等（教育長、大学長、学校長、局長、部長、会長、クラブ代表等）が以下の書類をそろえて参加希望者を推薦し申込をしてください。

提出書類	備考
(ア) 高等学校等安全登山指導者研修会の開催について（別紙1）	所属団体の代表者が記入してください。
(イ) 参加申込者個人票（別紙2）	
(ウ) 国立登山研修所研修会アンケート ※高等学校等の教職員のみ	
(エ) 返信用封筒（参加希望者宛）	参加希望者本人が記入してください。
(オ) 返信用封筒（推薦者宛）	必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、氏名を記入し82円切手を貼付してください（参加希望者全員分を同封してください）。
	必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、宛先名を記入し82円切手を貼付してください（1通のみ同封してください）。

※申し込み提出書類の様式は、国立登山研修所ホームページ

(<http://www.jpnsport.go.jp/tozanken/syusai/tabid/70/Default.aspx>) からダウンロードしてください。

- (2) 申込先 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所  
〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峠寺ブナ坂6 電話 (076) 482-1212 FAX (076) 481-1534
- (3) 申込期間 平成29年10月10日(火)～11月9日(木) 必着
- (4) 承認通知発送予定 平成29年11月15日頃を予定

## 12 参加者の決定

- (1) 国立登山研修所で参加申込書類をもとに選考の上、参加者を決定します。
- (2) 参加の可否については、推薦者（所属長等）と参加希望者双方に通知します。
- (3) 参加承認者には、事前課題、参加者案内等を同封します。

## 13 参加費用

- (1) 参加は無料とします。
- (2) 食費や宿泊に係る経費については、各自で御用意ください。

## 14 参加申込の取り消しについて

参加申込後、何らかの理由によりやむを得ず申込を取り消す場合は、必ず推薦者（事務担当部署）から国立登山研修所に申込取り消しの理由等を連絡してください。

※参加希望者本人から直接国立登山研修所への申込取り消しは受け付けません。

## 15 その他

- (1) 全日程を修了した方には、修了証が授与されます。  
(全日程の参加が望ましいですが、いずれか1日だけの参加も可とします)
- (2) 宿泊場所については、各自で御用意ください。国立オリンピック記念青少年総合センター宿泊棟にも宿泊が可能ですが、空き状況等をご確認の上、各自で国立オリンピック記念青少年総合センター（03-3469-2525）へお申し込みください。
- (3) 研修会に際し、報道機関の取材・撮影が入る場合があります。

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
国立登山研修所長 殿

団 体 名  
(教育委員会、大学、学校、連盟、協会、山岳会、クラブ等の名称)

所 属 長 印

所 在 地 〒

[ 担当者氏名 TEL. ]

高等学校等安全登山指導者研修会の開催について (回答)

平成29年 月 日付け 日ス振 登 第 号で通知のあった標記のことについて、  
下記の者を適当と認め参加を申し込みます。

推薦 順位	氏 名	年 齢	住 所	電 話	所 属
1			〒		
2			〒		
3			〒		

#### 添付書類

- ・参加申込者個人票 (別紙2)
- ・国立登山研修所研修会アンケート ※高等学校等の教職員のみ
- ・返信用封筒 (参加希望者宛)  
※必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、氏名を記入し92円切手を貼付してください。
- ・返信用封筒 (推薦者宛)  
※必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、宛先名を記入し82円切手を貼付してください。

※上記の欄が足りない場合はコピー等で対応してください。

応募総数が多い場合は同一の学校、団体等からの参加人数を調整することになりますが、  
その際は、原則として推薦順位上位の者から参加を認めていきますので御了承ください。

※参加申込者から取得した個人情報については、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

高等学校等安全登山指導者研修会 参加申込者個人票

ふりがな				性別	男 ・ 女	
氏 名						
生年月日	年	月	日生	歳(10月1日現在)		
現住所	〒 電話( ) 携帯電話 ( )					
所属団体名						
所属団体住所	〒 電話( ) 携帯電話 ( )					
所属長名						
所属団体での役職				所属年数	年	

●主な部活動(山岳会、クラブ)指導歴を記入してください。 ※教職員の方は、山岳関係以外の部活動についても記載してください。

年	月	指導歴	役職	部員数
平成18年 ~19年	4月~3月	記入例 富山県立劔高等学校山岳部	顧問	30名

●研修会で特に学びたいこと

●研修会で意見交換したいテーマ

※参加申込者から取得した個人情報については、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

## 国立登山研修所研修会アンケート

(高等学校等の教職員のみ)

国立登山研修所における主催研修事業について、以下のアンケートにご協力をお願いいたします。  
来年度以降の研修会を企画する際の参考にさせていただきます（今回の研修会とは関係ありません）。

※ 該当の記号に○を付けてください（複数回答可）。

### ■開催時期や期間について

1. 今後も国立登山研修所の研修会に参加される場合、どの時期が参加しやすいですか。

ア. 週末（金～日） イ. 夏季休業中 ウ. 冬季休業中 エ. 年度末休業中

オ. その他（ ）

2. 同じく、どの程度の期間が参加しやすいですか。

ア. 1泊2日程度 イ. 2泊3日程度 ウ. 3泊4日程度 エ. 4泊5日以上

オ. その他（ ）

3. その他ご意見等

### ■開催場所について

1. 国立登山研修所の研修会をどのような場所で学びたいですか。

ア. 国立登山研修所施設内 イ. 雄山や剡岳周辺 ウ. 東京や大阪などの大都市（講義のみ）

2. その他意見等

### ■研修内容について

1. 国立登山研修所の研修会で、どのような内容を学びたいですか。

ア. 登山に関する知識（登山の魅力や危険についての知識、登山計画、運動生理、応急処置、気象など）

イ. 登山に関する技術（歩行、生活、ナビゲーション、登はん等のうち、基本的なもの）

ウ. 上記イの内容のうち、より高度なもの

エ. 残雪期や積雪期に扱う内容（山岳スキー、雪崩や雪庇を含む雪氷など）

2. その他ご意見等

ご協力ありがとうございました。